

6月4日：資金流入を追い風にVN指数は高値更新となるが、リスクも点在

「今後も投資資金は最高値に向かうマーケットの上昇の追い風となるが、投資家はリスク管理に集中する時期に来ている」（証券会社）

週末、ホーチミン市場のVN指数は0.72%高の1374.05ポイントと6日続伸した。

同指数は先週4.06%上昇していた。

先週の日あたりの平均売買高は8億270万株で、平均売買代金は26兆8000億ドン（170万米ドル）だった。

「現在の値動きを見ると、資金流入を追い風にVN指数はそのまま1400ポイント付近を目指す勢いを持っている」（SSI証券）

「しかし、この時期はリスク管理に集中する必要がある。VN指数の下値支持線はそれぞれ1350ポイントと1300ポイントにある」

「資金流入も相まって、VN指数は1380ポイントの上値抵抗線に近づいている」（BOS証券（BOS））

「テクニカル面では、同指数は引き続き上昇トレンドを保つ兆候が見られるが、シグナルラインが急であるため、潜在的なリスクを伴っており、売りが出る可能性がある」（同証券会社）

「VN指数は今週初めに1380ポイントの上値抵抗線を試すだろう。高値更新時に利益確定売りが出るかもしれない」（同証券会社）

「1350～1380ポイントの抵抗線では大きな売りが出ることが予想される」（BIDV証券）

「引き続きマーケットでは、銘柄選別の流れが続くだろう」（同証券会社）

「銀行、証券、鉄鋼セクターの銘柄には過熱感が出ているため、投資資金は不動産、石油ガス関連といった他のセクターへ向かう可能性がある」（同証券会社）

「投資家は引き続きポートフォリオの50%を株式に割くのが良い。ポートフォリオに占める株式の割合が高い者は、短期的にポジションの一部を売却することを検討するのが良い」

ハノイ市場のHNX指数は0.05%安の329.76ポイントだった。

同指数は先週6.2%高で取引を終えた。

先週の日あたりの平均売買高は2億600万株で、平均売買代金は4兆8000億ドンだった。

サイゴンハノイ証券(SHS)の調査によれば、先週最も上昇したのはエネルギー株。具体的にはペトロベトナムガス(GAS) +11.5%、PVパワー(POW) +12%、ペトロリメックス(PLX) +4.4%、ビンソン製油石化(BSR) +11.5%、ペトロベトナム・ドリリング(PVD) +17.4%、ペトロベトナムコーティング(PVB) +24%、PVオイル(OIL) +26%、ペトロベトナムテクニカルサービス(PVS) +26.4%と買われた。

銀行株もよく買われた。テクコムバンク(TCB) +3%、ベトナム投資開発銀行(BID) +3.9%、VPバンク(VPB) +4.5%、ベトコムバンク(VCB) +5.3%、ヴィエティンバンク(CTG) +5.5%、サイゴンハノイ銀行(SHB) +7.6%、軍隊商業銀行(MBB) +10.2%、アジアコマーシャル銀行(ACB) +16.5%と上昇した。

ベトナム証券預託センターによれば、5月の新規口座開設件数は114107件、一月あたりでは過去最高となった。3ヶ月連続で一月あたりの口座開設件数が10万件を超えた。

新規口座開設件数のうち、ほとんどが国内個人投資家によるもので113543件に上った。

外国人投資家による口座開設件数も423件と大きく伸びた。

また国内外の機関投資家による口座開設件数も前月比で増加した。国内の機関投資家が131件、国外の機関投資家は10件、前月の開設件数(国内:123件、国外:22件)とほぼ等しかった。

5月の口座開設件数が引き続き堅調だったのは、活況な国内株式市場を反映している。ホーチミン市場の一日当たりの平均出来高は22兆ドンに達し、前月比で19.3%増加した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。